

今回のフォーラムは、「みち活新世紀」として人が主役の魅力ある空間をテーマに開催。各地域の道路空間活用に関する最新の取組状況やアイデアについて発表。こどもをテーマにした“みち”の可能性についてディスカッションを実施。会場にはこども用の遊具やライブラリーを設置。行政や民間企業等の約710名が参加。

## 開催概要

日時：2023年11月30日（木） 15時～18時

場所：東京ポートシティ竹芝 ポートホール

主催：ほこみちプロジェクト事務局/国土交通省道路局

参加：会場245名、WEB288名 計 533名



## 実施内容

### ◇テーマトーク

地域を変える知られざるほこみちの躍動と展開

・国土交通省道路局

### ◇ほこみち最前線

各地の道路空間活用等の取組・アイデアを発表

・これまでの実践とつなぐ、長崎市のほこみち（長崎市）

・狛江の目指す「市民が主役のほこみち」（狛江市）

・課題解決する上野のみち活（東京都台東区）

※中継※ なんば駅前広場の歩行者天国化（大阪市）

・「懐の深い公共空間」を目指す福山（福山市）

・再開発を起点に地域を巻き込む虎ノ門のほこみち（東京都港区）

・これからのほこみちに活かしたい広場ニストの視点

### ◇みち活トレンド分析

道路空間活用に関心を持つ学生の意見や考えを分析

・日本大学理工学部建築学科准教授、  
ソトバ共同代表理事 泉山 墨威

### ◇こどもまんなかみちづくり

こども目線のみちづくりから広がる可能性についてディスカッション

・山下 裕子（広場ニスト）

・三浦 志乃（ストリートライフメイカーズ）

・梶原 ちえみ（国土交通省総合政策局）

・安藤 哲也（コミュニティデザインラボ machi-ku、  
柏アーバンデザインセンター）

・三谷 繭子（ほこみちプロジェクト ディレクター）

